

Greens Fare株式会社（飲食業）

大仙市大曲

令和2年7月創業

Instagram

<https://www.instagram.com/crepi.ce/>

事業概要

クレープ店を皮切りにし、ラーメン店や焼き鳥、無人販売のホルモン店を開店営業しています。

また、よりおいしいものを提供したく店舗で使用する果物や野菜を栽培するなど農業も営んでいます。



代表取締役 伊藤 悠さん
(35歳)

創業のきっかけ・動機

自分が高校生の頃と比べ、地元で営業するお店が年々少なくなっていることに危機感を抱いたことが、創業のきっかけです。

駅前に、さまざまな年代の方が気軽に立ち寄れる場所をつくりたいと考えました。

クレープは老若男女を問わず、手軽に人を笑顔にできる「魔法のスイーツ」だと感じています。自社で農業を営んでいる強みを活かし、自分たちが育てた新鮮な果物や野菜を、最もおいしい形で届けたいという思いがありました。

米粉を使ったこだわりの生地と自社栽培の恵みを掛け合わせることで、大仙市の皆さんに、ここでしか味わえない「地元の味」を届けたいと考えています。

商工会から受けた支援と支援を受けて良かった点

創業補助金の申請時に、プレゼンの内容及び事業計画のブラッシュアップに係る支援を行っていただきました。結果、無事に補助金を受けることができ、資金面で創業当初とても助かりました。

そしてクレープ店だけでなくラーメン店と多角経営に乗り出す中で、商工会の存在は常に心強いパートナーでした。単なる事務的な手続きだけでなく、経営の節目節目で事業計画のブラッシュアップや、次の一手へのアドバイスをいただけたことが、スピード感のある事業展開に繋がりました。また、商工会を通して、専門家に相談する機会も得られ、専門家の視点が入ったことで、自分の『やりたいこと』が客観的な『事業』へと磨き上げられたと感じています。

今後の展望・目標

「駅前に様々な年代の方々が、ふらっと立ち寄れる場所がある」その光景こそが、地域の元気のバロメーターだと思っています。今後は、CREPI-CEを拠点とした大曲駅前の賑わい作りはもちろん、農業と飲食を直結させた『秋田の食の循環』をもっと広げ、大仙市のクレープ店としてのブランドを確立し、多業種のノウハウを掛け合わせることで、この地域に新しいワクワクを作り出し続けたいです。

創業する方へのアドバイス

私の長所は行動することです。とにかくチャレンジしてみることが、大事だと思っています。みなさんも失敗を恐れずに、様々なことにチャレンジしてみてください。



店舗外観



パリパリバナナイチゴチョコ